



個別指導塾フォルテ

×



算数

5年生

第13節

単分量あたりの大きさ

しっかり準備をして試合に臨もう！

例題

■ 混みぐあいを比べよう

ゼルビアの選手たちが、「町田シバヒロ」と「町田GIONスタジアム」でサッカー学校を開催することになりました。町田シバヒロは6500㎡の広場に130人が、町田GIONスタジアムは9200㎡の広場に138人が集まりました。どちらの方がこんでいるといえますか。



混みぐあいを考えるときは、**1㎡あたりに何人いるかという「単位量あたりの大きさ」**を比べることで判断することができます。

解き方 [A]～[C]を埋めてみよう

1㎡あたりの人数は
町田シバヒロは $130 \div 6500 = [A]$ 人
町田GIONスタジアムは $138 \div 9200 = [B]$ 人

よって [C] の方が混んでいるといえる。

答え
[A] 0.02 [B] 0.015 [C] 町田シバヒロ

補足



1人あたり何㎡の校庭を使えるかを計算しても、混みぐあいを調べることができます。余裕のある人は考えてみましょう。

基本をマスターしよう！

ゼルビアの選手たちは、2つのグループに分かれて練習をすることにしました。
グラウンドも、グループの人数に応じて2つに分けます。
高橋祥平選手のグループは、15人で3000m²を使うことになりました。
平戸太貴選手のグループは、20人であったことが分かっています。

- (1) 高橋選手のグループは一人あたり何m²グラウンドを使うことができますか。
- (2) 高橋選手のグループと、一人あたりが使えるグラウンドの大きさが同じになるようにしたとすると、平戸選手のグループは全部で何m²使うことができますか。



計算スペース

答え

(1)

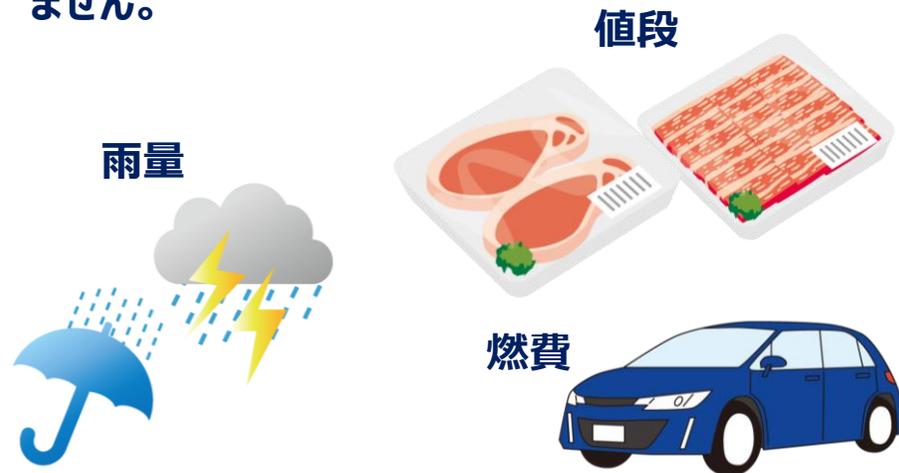
(2)

【コラム】 日常での単位数あたりの大きさ

単位数あたりの大きさは日常生活の中でもよく使用されています。

例えば、スーパーにお買い物に行ったとき、お肉売り場などで、「100gあたり～円」という表記を目にします。また、天気予報を見ていれば、「1時間あたりの雨量が～mm」のように表現されています。

他にも、自動車のCMで、燃費が「1Lあたり～km」と表記されているのを見たことがある人もいませんか。



なぜ、日常の中でこのように単位数あたりの大きさが使われるのでしょうか。

それは、**比べるのに便利だから**です。

例えばスーパーで1000円のお肉が2種類売っていたとしましょう。値段は同じですが、これだけではどちらが『お得』なのか判断できません。

では、片方のお肉は「100gあたり500円」もう一方は「100gあたり200円」と書いてあったらいかがでしょうか。

どちらが『お得』なのかすぐに判断することが出来ますね。

このように**比べる必要があるときに、単位数あたりの大きさを**使うことが多いです。

日常生活で使われる「単位数あたりの大きさ」を探してみましよう。

学習した内容を応用してみよう！

ゼルビーは毎朝、3000mを20分かけてジョギングしています。
一方、翁長聖選手は毎朝、5000mを25分かけてジョギングしているそうです。

- (1)ゼルビーは1分あたり何mの速さで走っていますか。
- (2)翁長選手は1分あたり何mの速さで走っていますか。
- (3)ゼルビーと翁長選手ではどちらの方が速く走っているということが出来ますか。



「1分あたり何m進めるか」のことを
「分速」といい、速さを表すときに使われるよ！
つまり、速さとは
「単位時間あたりに進めるきより」
だと言えるね！

計算スペース



答え

- (1)
- (2)
- (3)